

2017年9月19日

お知らせ

楽天E d y 株式会社

楽天Edy、「Edyオートチャージ」に対応した加盟店を拡大- 全国の「カレーハウス CoCo 壱番屋」「珈琲所コメダ珈琲店」など約6万店舗で利用可能に

URL: https://edy.rakuten.co.jp/howto/card/rakutencard/charge/autocharge/

楽天Edy株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:和田 圭、以下 「楽天Edy」)は、9月19日(火)から残高不足解消機能(注1)「Edyオートチャージ」に対応した加盟店が約6万店舗に拡大しましたので、お知らせいたします。

楽天Edyは、2015年6月から「Edyオートチャージ」を提供し、「Edy機能付き楽天カード」にチャージされたEdyの残高不足を解消してまいりました。この度、カレー専門店を展開する「カレーハウス CoCo 壱番屋」、コーヒーショップを展開する「珈琲所コメダ珈琲店」、和食麺類のファミリーレストランチェーンを展開する「和食麺処サガミ」、ドラッグストアチェーンを展開する「キリン堂」などの加盟店(注 2)が本機能に対応し、「Edvオートチャージ」に対応した加盟店が約6万店舗に拡大しました。

「Edyオートチャージ」は、「Edy機能付き楽天カード」(注3) にチャージされたEdyの残高があらかじめ設定した金額を下回ると、自動的にEdyをチャージする仕組みです。ユーザーは、「Edyオートチャージ」機能に対応した決済端末に「Edy機能付き楽天カード」をかざすだけで簡単にチャージできるので、Edyの残高不足を心配せずにお買い物が可能です。

楽天Edyは、今後も「Edyオートチャージ」に対応した決済端末の導入加盟店を拡大することで、ユーザーに利便性の高い決済環境を提供し、満足度の向上を目指してまいります。

- (注1)「残高不足解消機能」とは、残高不足時にユーザーが設定した「Edyオートチャージ」条件に応じて、決済端末内のEdyアプリにて自動計算を行い、バリューをEdyカードに書き込む機能
 - (注2) 株式会社ジェーシービーが提供するシンクライアント型決済端末の導入店舗が対象
 - (注3) 本サービスは、「Edy機能付き楽天カード」ユーザーが対象で、事前に楽天カード

■□ サービス概要 □■

■開始日:2017年9月19日(火)

■対象加盟店:約6万店舗(内、約2万1,000店舗が新たに追加)

例)カレー専門店を展開する「カレーハウス CoCo 壱番屋」 コーヒーショップを展開する「珈琲所コメダ珈琲店」 和食麺類のファミリーレストランチェーンを展開する「和食麺処サガミ」 スーツ専門店を展開する「はるやま」

ドラッグストアチェーンを展開する「キリン堂」 株式会社ホクレン商事が展開する「ホクレンショップ」「エーコープ」 など

https://edv.rakuten.co.jp/howto/card/rakutencard/charge/autocharge/

■対象: 「Edv機能付き楽天カード」

■利用方法:

- 1. 楽天カード会員様専用オンラインサービス「楽天 e-NAVI」上にログインし、「E d y オートチャージ」からオートチャージの条件を設定し、申し込みを完了 URL: https://edy. rakuten. co. jp/howto/card/rakutencard/charge/autocharge/
- 2. 楽天 E d y 加盟店の専用端末に「E d y 機能付き楽天カード」をかざすだけで、事前に「楽天 e-NAVI」で設定した金額分のチャージが可能

以上